

小中学校体育館にエアコン設置の署名報告



○小紫市長に署名書提出

署名数 5444筆

代表：阪口 保、副代表：生水 康士朗、吉田延子等
が山本副市長に小紫市長宛の署名書を提出しました。

＜生駒市立全小中学校の体育館にエアコン設置を求める会＞

令和5年12月20日 生駒市役所

*提出日 令和5年12月20日 5220筆
令和6年1月16日 222筆

山本副市長は、エアコン設置を前向きに検討すると対応

○教育長へ小中学校の体育館にエアコン設置を求める要望書を提出

エアコン設置を求める要望書を教育長へ提出し、その後、面談を致しました。

阪口保、生水 康士朗からは、小中学校の体育館に熱中症を防止する為に、エアコンが必要であると説明しました。原井教育長からは、その必要性を感じているので、前向きに検討するとの説明がありました。



令和6年1月16日教育長室に於いて

＜署名活動を朝日新聞、奈良新聞、毎日新聞が報道＞

2024年(令和6年)1月11日(木) 享月 日

小中の体育館にエアコン設置を
生駒市に署名提出

体育館での活動中に子どもが熱中症になるリスクが高まっているとして、「生駒市立小中学校体育館にエアコン設置を求める会」(代表・阪口保県議)は、同市に5222筆の署名を提出し、早期のエアコン設置を求めた。

提出は昨年12月20日。市役所で署名を受け取った山本昇副市長は、「夏の暑さを考えると、前向きに検討したい」と応じた。その後、同会メンバーは会見し、「(生駒市内の)小中学校に通う孫から、体育館で倒れる子どもが何人もいたと聞いた」「災害時の避難所に指定されていてもエアコンがない体育館に高齢者は避難できない」と設置の必要性を強調した。

県教育委員会学校支援課によると、県内の公立小中学校で体育館にエアコンを設置しているのは大和高田市と斑鳩町、王寺町のみ。県立高校の体育館も設置されていないが、吉田青弘・県教育長は12月県議会で「体育科設置校などから設置を進めていく」と答弁している。

(神田剛)

*まとめ

多くの方々のご協力を頂き、5444筆の署名を集めることができました。署名の趣旨は、生駒市、生駒市教育委員会に反映されていくものと考えています。早急にエアコン設置の予算化がされて、児童・生徒の適切な健康管理が行われるように望んでいます。県立高校については、阪口が県議会で取り上げ、教育長が体育科設置校からエアコン設置を進めると答弁しました。裏面

○県立高校の体育館へのエアコン設置の取り組みについて

昨年 12 月 6 日

県議会の定例会で

代表質問



質問

近年の平均気温の上昇を考えると、熱中症対策として早急に体育館へエアコン設置をするべきと考える。

教育長答弁

文教くらし委員会での阪口議員からの提案を受け、熱中症に関する県立高校の1、2年生を対象に初めてアンケート調査を実施しました。

約1万人の生徒からの回答の結果、**熱中症**にかかった経験の有無については、軽い症状までを含めると**1184名（約20%）**の生徒が『ある』と回答しました。**体育科設置校**などからエアコン設置を進めていく考えです。

○学校の体育館にエアコン設置の必要性について

- 1 部活動、体育の授業、学校行事（集会、文化祭）での使用
- 2 災害時の避難場所・避難所に指定

1 体育館での熱中症の発生率が高い。

奈良県教育委員会の約1万人中の調査では、近年の気温上昇により、グラウンドで377名、**体育館で341名**が熱中症の経験があると回答しており、グラウンドで活動をする部員数が多いことを考えると体育館での発生率が高いと言えます。



2 学校を地震等の避難場所・避難所に指定。

- ① 生駒市は、市内の小中学校を市民の避難場所・避難所に指定しています。

35か所の内、19か所が生駒市の小中学校です。

避難した時に、**体育館の使用**も想定しており、暑さ寒さ対策の上でもエアコンの設置が必要です。

- ② 本年1月に起こった能登半島地震。嘗ては、三陸沖地震・阪神淡路大震災でも体育館に避難しました。

